



福祉

ながいずみ

平成30年
5月1日号

No.
233

社会福祉法人
長泉町社会福祉協議会
長泉町下土狩 967-2 福祉会館内
電話 988-3920 FAX 986-3794
ホームページアドレス
<http://www.nagaizumi-shakyo.jp>

基本理念 ささえあう
みんなが笑顔になれるまち

「災害ボランティア活動用資機材に関する覚書」締結式



3月26日(月)災害時に被災地で要配慮者を支援するボランティアが迅速に活動にかかれるよう、その資機材の整備及び活用についての覚書を、特別養護老人ホームさつき園において、5者間(静岡県社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会、長泉町社会福祉協議会、長泉町消防団、社会福祉法人蒼樹会)で締結しました。今後、さらなる連携を深めていきます。

※民生委員・児童委員活動について、本紙4ページに長泉町民児協だよりがありますのでご覧ください。

相談窓口案内 社会福祉協議会では次の相談に応じておりますのでご利用ください。

相談項目	相談日・時間	相談内容	相談員	電話
ボランティア相談	毎週月～金曜日 8:15～17:00	ボランティアをやってみたい!でも、どんなボランティアがあるの?などボランティアに関すること	ボランティア担当	988-3920
福祉総合相談		生活や家族、地域福祉、権利擁護、福祉サービス利用などの日常生活での心配ごとや不安、福祉に関すること	福祉総合相談担当	987-7680
生活困窮相談 (自立相談支援事業)		経済的に困っている、働いた経験が無く不安等の生活上の問題に関すること		
酒害相談	毎週月～金曜日 9:00～16:00(火)	飲酒をやめたい、やめさせたいなどのアルコール問題に関すること		
暮らしの相談「法律」	相談日	予約受付開始日	暮らしの中の法律に関するお困りごと 秘密厳守します。	法律専門家 植松敏彦氏
	5月22日(火)	4月25日(水)		
	6月26日(火)	5月23日(水)		



「福祉ながいずみ」は、毎月発行しています。よろしくお願いたします。

平成30年度

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 事業計画・予算

基本理念 「ささえあう みんなが笑顔になれるまち」

○長泉町社会福祉協議会（以下、長泉町社協）は、5ヶ年計画の地域福祉活動計画に基づいて、地域福祉の推進に取り組んでいます。

地域福祉活動計画 平成 29 ▷ 30 ▷ 31 ▷ 32 ▷ 33 年度

《施策の方向》

- 1 誰もが安心して生活できる地域での居場所づくり
- 2 地域福祉を担う人づくり
- 3 いざというとき連携・協力できる地域づくり
- 4 住民・民間・社会福祉協議会・行政との協働



- 長泉町社協は、区、団体、学校、法人各社、関係機関、個人の皆様から会費、寄付、ボランティアといった様々なご協力を得ながら、町民の皆様が安心して生活できる地域づくりをめざして、地域福祉、ボランティア活動、長泉町受託事業、指定管理事業、介護保険事業等の事業展開を行っています。
- 平成 30 年度の長泉町社協予算は、4億 1,609 万円となっています。

事業区分 関係分野	地域福祉	受託事業	指定管理事業	介護保険事業 障害福祉サービス	自主事業
子ども	●				
高齢者	●	●		●	
障がい者	●	●		●	
地域福祉	●	●			●
施設・運営	●		●		●
サービス区分	<ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業 ・地域福祉活動事業 ・福祉総合相談事業 ・共募配分金事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者派遣事業 ・地域活動支援センター事業 ・心身障害児放課後対策事業 ・生活支援体制整備事業 ・認知症初期集中支援チーム事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館管理事業 ・在宅福祉総合センター事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業 ・指定通所介護事業 ・指定認知症対応型通所介護事業 ・指定訪問介護事業 ・居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業 ・移動支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・小口資金貸付事業 ・在宅福祉総合センター食堂事業
当初予算合計 416,090 千円	117,515 千円	35,415 千円	86,832 千円	159,904 千円	16,424 千円

事業紹介

長泉町社会福祉協議会では、地域活動福祉計画の施策方向にふまえ事業に取り組んでいます。平成 30 年度から開始する事業より 2 つ紹介します。

●生活支援体制整備事業

1 名の生活支援コーディネーターを設置し、地域における高齢者の生活支援サービスの整備を行っていきます。

●認知症初期集中支援チームの設置

長泉町社会福祉協議会内に、医師及び専門職による認知症の人の集中的な支援を行う認知症初期集中支援チームを設置しました。

4月6日
(金)



町内の小学校で入学式が行われました。社会福祉協議会より新入学児童の交通安全を祈念して黄色い帽子を寄贈しました。

平成30年度 社会福祉協議会が行う

講座

行事

大会

今後参加者募集する
事業を紹介します。

募集方法

福祉ながいずみに掲載(ただし、次の2つをのぞく)

※「中学生福祉体験学習」は学校を通じて申し込み

※「仲良会」は民生委員に申込み

問合せは社会福祉協議会 ☎988-3920



夏休み子ども手話教室

子どもを対象とした講座・行事

●夏休み子ども手話教室

●開催予定日・期間／7月28日(土)～31日(火)

●中学生福祉体験学習※

●開催予定日・期間／7月25日(水)～8月25日(土)のうち

各施設が定めた

日程(2～3日程度)



一般の方を対象とした講座・行事

●福祉健康まつり

●開催予定日／10月21日(日)

●福祉施設視察研修

●開催予定日／年 1 回

●男の料理教室

●開催予定日／年 2 回

●外出支援サポーター養成講座

●開催予定日／年 1 回

●災害ボランティア研修

●開催予定日／3月下旬

男の料理教室→



←外出支援サポーター養成講座



シニア囲碁大会

高齢者を対象とした講座・行事

●ひとり暮らし高齢者食事会『仲良会』※

●開催予定日／8月を除く毎月1回

●シニア将棋大会

●開催予定日／平成31年2月1日(金)

●シニア囲碁大会

●開催予定日／平成31年2月8日(金)



長泉町民児協だより

支えあう 住みよい社会 地域から

よりそい

「長泉町民生委員・児童委員協議会広報」

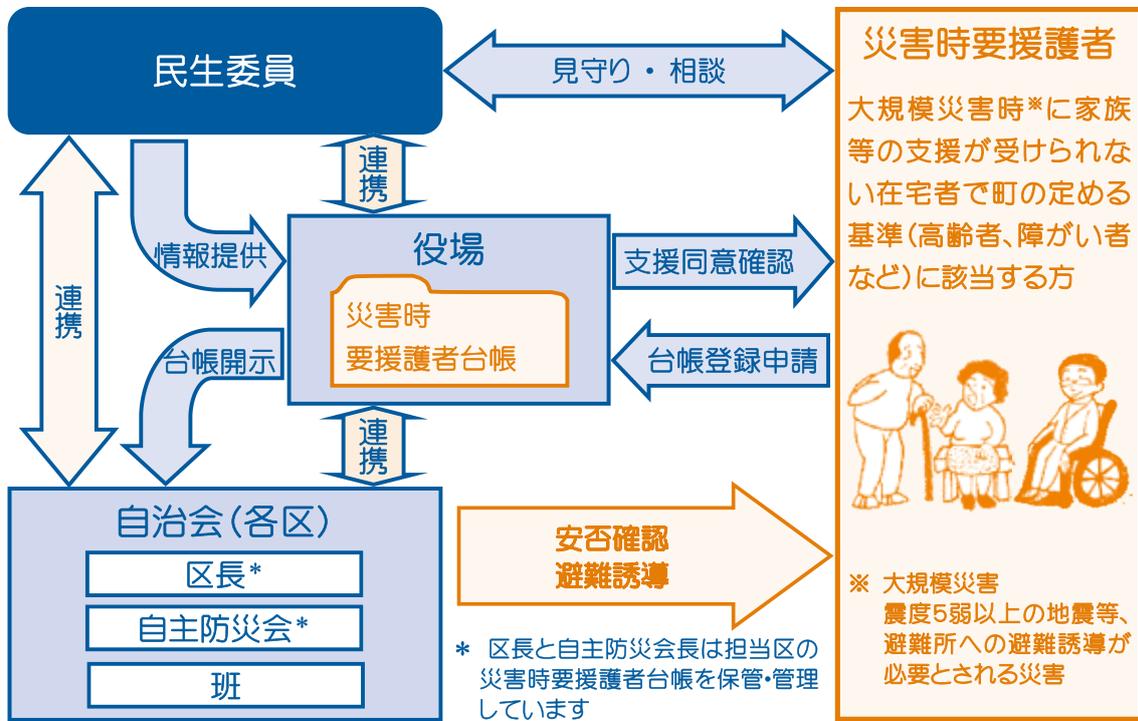
No.13

民児協(長泉町民生委員・児童委員協議会)は、長泉町の民生委員・児童委員、主任児童委員の組織です。
民生委員・児童委員、主任児童委員は、厚生労働大臣からその役割を委嘱されています。

災害時要援護者支援への取り組み

皆さまの自治会(各区)、民生委員、町は、日ごろから災害時要支援者(下図参照)を把握しておき、大規模災害時には連携して安全な場所へ避難誘導することを目指して活動しています。

- ◆ 平常時は図の青色の流れで情報を蓄積保管します。
- ◆ 発災時は図の朱色の流れで災害時要援護者を安全な場所に避難誘導します。
- ◆ 民生委員が災害時要援護者登録調査に伺った際は、ご協力をお願いします。



ご存知ですか？ みんなが助け合い、気持ちよく暮らせる町にするために

ヘルプマーク

義足や人工関節の使用、内部障害や難病、妊娠初期など、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方が身に着けるマークです。町で見かけたら、電車やバスの席を譲る、困っているようなら声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。2月5日、長泉町でも配付が始まりました。

視覚障害者誘導用ブロック

視覚障害者を安全に誘導するために地面や床面に敷設されています。建物まで安全に誘導するために取り付けられていることも多いですが、写真のように自転車が置かれていると目の不自由な方を危険な目に合わせる可能性があります。気をつけたいですね♡。

長泉町ボランティア連絡会 団体紹介

団体名：つくしの会

つくしの会の前身は、県からの要請による民生委員の方々の活動が始まりです。

現在では、県や町の事業、町立小学校、幼稚園、保育園などの行事の際、託児ボランティアを行っています。主に幼児食教室、託児スタッフ養成講座など、様々な依頼を受けて公共施設において、団体で活動を行っています。一時、会員の減少により会としての存続の危機が訪れた時もありましたが、おかげさまで現在は、若い方の会員申し込みが増え、とても頼もしく、また、嬉しく思っています。

今後、より多くの皆様方のご要望に応えるため、託児員としてご協力いただける新会員を募集しています。この活動に共感していただける方をお待ちしております。どなたでも。

問合せ：長泉町社会福祉協議会 ☎ 988-3920 (担当：尾崎)



手話単語を覚えよう⁶¹ ろう者とコミュニケーションしませんか？

協力：身体障害者福祉会「ろうあ部」

音声言語と手話との違い「歩く」の手話

「ゆっくり歩く」

→指をゆっくり進める。下に向けた人差し指と中指を、交互に動かしながら前に進める



「早足で歩く」

→指をサッサと進める



「千鳥足で歩く」

→お酒を飲んでふらふらと歩いているように動かす



音声言語では、「ゆっくり」「早足で」「千鳥足で」それぞれ話しますが、手話では、どれも「歩く」という手話を使います。その動きを次のように変えて3つの状態を表現します。ポイント→ひとつの動きで、副詞+動詞を表すこととなります。

やさしい心ありがとう

○物品寄付 (プルタブ、牛乳パック、清拭布、古切手、野菜、フードドライブ他)

相澤久美子、青木マリコ、赤帽はなまる運送、池田けい子、池田満代、市川敏子、市野喜代子、岩崎和子、岩沢溝二、岩田千丈、宇佐美ツヤ子、氏家恵美子、内田みどり、遠藤八重子、大内キミ、大島志乃婦、大島りつき、大島遼生、小笠原マサエ、川瀬悦子、木下邦子、桐澤和子、栗原光枝、佐々木耕治、佐々木泰代、佐藤愛海、椎田ます江、島正雄、島本幸子、菅沼照子、杉山慶太、杉山高司、杉山幸代、スマイルクラブ、積山公子、高野キヨ、高橋節子、田代光子、富澤英也、長泉町下土狩サカ工屋、長泉町武術太極拳連盟、花房由美子、林口知枝、原区、深沢光子、古屋ます江、松澤照男、真野由梨果、目黒和子、山田定子、山光ビル、吉村八重子、米原敏子、若林大将、渡辺千鶴子、渡辺弘行、渡邊眞央、(株)新健食、(株)扇屋商店、(株)芹澤工業、その他匿名 10 名 (敬称略)

○寄付金、寄贈品

小山當代、島田英子、(株)シエロホーム 鈴木茂登子 (敬称略) その他匿名 1 名 (敬称略)

ご厚志に深く感謝申し上げます。

(平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

情報コーナー

共同募金の助成先募集のご案内

10月からの赤い羽根共同募金運動の実施に先立ち、県内で社会福祉を目的に事業を行っている民間の非営利の団体、グループ、社会福祉施設からの助成事業の申請を受付けます。(介護保険事業を除く)

- 【申請区分】 I 地域福祉活動助成 広域市町域 (事業実施年度：平成 31 年度)
 - II 福祉施設機器整備助成 (事業実施年度：平成 31 年度※)
 - III 地域ふれあい支え合い助成事業 市町域 (事業実施年度：平成 30 年度(10 月以降))
 - IV 使途選択募金 (事業実施年度：平成 31 年度)
- ※平成 30 年度に認可施設を創設又は増改築する際に係る機器整備は平成 30 年度

- 【受付期間】 上記 I II は 4/ 2～5/ 15
- 上記 III は 5/ 16～6/ 29
- 上記 IV は 4/ 2～5/ 31

【詳細】 ホームページ「助成を受けたい」の平成 30 年度助成要綱及び各要領を参照

【問合せ先】 〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-70
(福)静岡県共同募金会 (TEL 054-254-5212)
<http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/>

ご存知ですか？日常生活自立支援事業

※.....くらしの安心をお手伝いさせていただきます.....※

- 「福祉サービスの手続きがわからない」
- 「計画的に生活費を使いたいけれどうまくいかない」
- 「財布や通帳などをどこに置いたか忘れてしまうことがある」

そのようなときには、社会福祉協議会にご相談ください。

社会福祉協議会では、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、日常生活をする上で必要な福祉サービスを自分の判断だけで適切に利用することが難しい方を対象に、「福祉サービスの利用援助」を基本サービスとして、「日常的な金銭管理」や「書類等の預かり」を行っています。

問合せ：長泉町社会福祉協議会 ☎ 987-7680 (担当：八木・齋藤・大岩)

傾聴(お話相手)サロン『ふらっとサロン』のご案内

- ・と き：5月 25 日(金)
13:30～15:00
(毎月第4金曜日)
- ・お話し相手：傾聴ボランティアふらっと会員
(秘密は厳守いたします)
- ・申し込み：不要。気軽にお立ち寄りください。
- ・ところ：福祉会館
- ・問合せ：長泉町社会福祉協議会
☎ 988-3920 (担当：尾崎)
- ・参加費：無料

